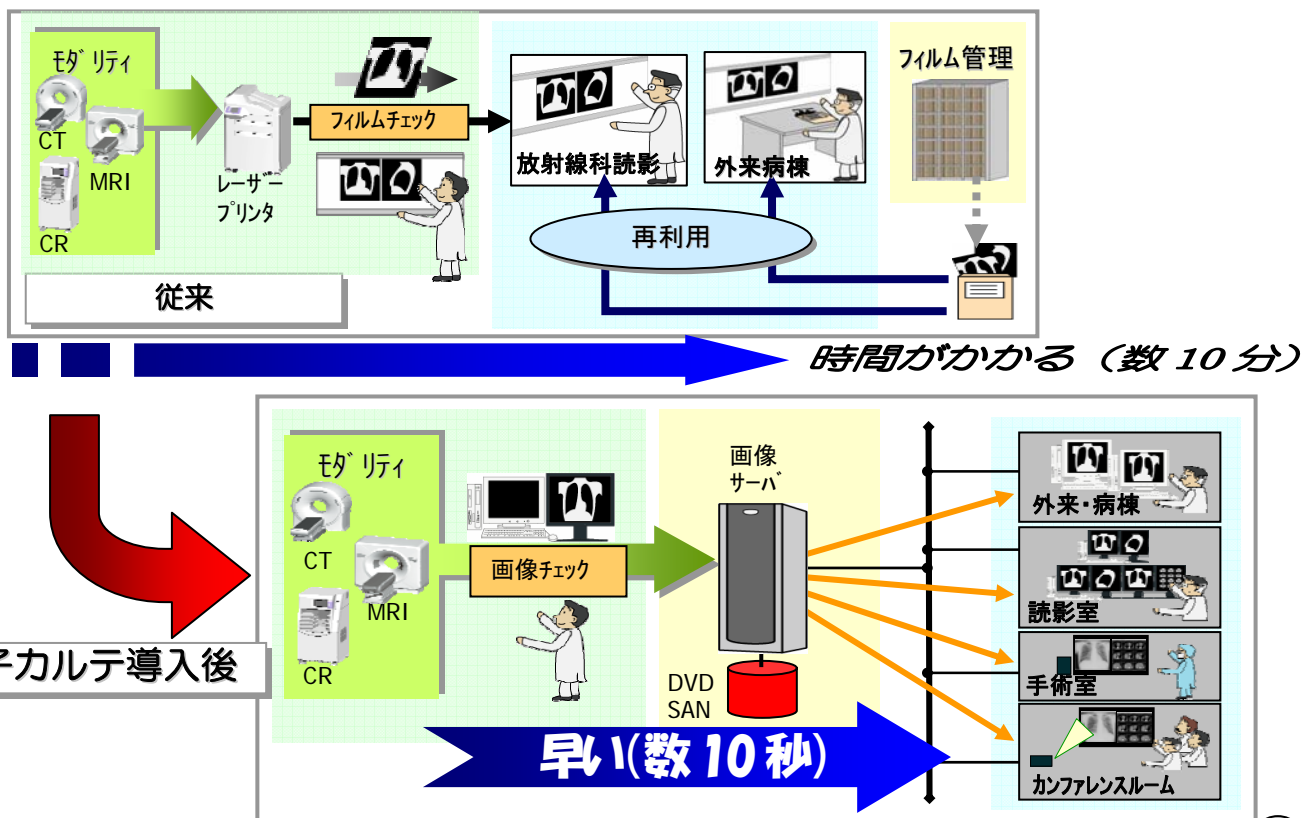


気が付いていましたか？

医師がモニターでレントゲン写真を見ていることに！

当院では、従来放射線検査を行うと、撮影した情報をフィルムにして医師に提供してきました。しかし、昨年5月の電子カルテシステムの導入に伴い、病棟の高精細モニターや診察室の電子カルテモニター（参照画像）で放射線検査の写真を見ることのできるようになりました。この画像配信システムをPACSといいます。今回は画像配信システム（PACS）についてご説明します。

●画像配信システム（PACS）とは？



《 導入後のメリット 》 いつでも どこでも 画像参照可能(過去画像を含む)

⇒検査後の診療待ち時間の短縮

インフォームドコンセント（説明と同意）の推進

患者さんへの説明の充実・医師と患者さんとの信頼関係の向上

※今後放射線科は、完全なフィルムレスに向けて整備を進めていきます。